



56

 くろ
 尊
 川
 かわ


渡川（四万十川）水系は、今日でも美しい姿が残されている数少ない川として注目されており、その清らかな水の流れは人々に自然の恵みを与えてきた。また、随所に見られる瀬や淵が山々の緑とあいまって優れた景観をつくり出している。「黒尊川」は、この美しい環境のもとに、高知県により親水性を考慮した整備が行われたものである。

施工に際しては、周辺の景観との調和や河川に生息する魚類、水棲動物への環境保全を考慮して自然石を使用している。また、低水護岸として整備することにより、カヌーの渡し場となるように工夫しており、休日には多くの釣り人やカヌー下りに興ずる人々の姿が見られる。

DATA・BOARD 56

- ①高知県幡多郡西土佐村口屋市
- ②延長：75m
- ③低水護岸
- ④自然石ほか

